

## バグダッド日誌(12月22日)

### ○ 免許証で……

- ・ 基地内の施設(パレス、食堂、ジム、各事務所等)に入るには、通常米軍が発行している身分証の提示が求められる。警備が厳しくなったり、警備部隊が交代した後などは、各国の身分証(自衛官証明証)の提示を求められることもある。
  - ・ 朝、事務所に行くと数名のLOが集まって話している。怒っているようなので、理由を聞いてみた。某LO1は、「今朝食堂に入る際、自国の身分証の提示を求められたが携帯していないと答えたら、入れない。」と言われたとって怒っている。
  - ・ 別の某国LO2はそもそも身分証がないという。何のために米軍発行の身分証を持っているのか？俺の国の身分証を米軍は見たこともないのに、何で識別できるんだ？そもそも読めるのか？等々と東欧の国のLO達が怒っている。
  - ・ 自衛官証明証を見せろと言われ、何の疑問もなく見せていたが、言われてみればその通りだ。米兵に我々の身分証が識別できるわけがない。日本のはまだ英語が併記されているから、読むことはできるだろうが、その真贋を確認することは不可能だろう。ロシア語が読めない米兵に、東欧の国の身分証が識別できるはずもない。
  - ・ 某LO1は「そもそもあいつらは俺の国の名前を知らない。どこにあるかもどんな国なのかも知らない。何でそんな奴らに俺の国の身分証を見せる必要があるんだ。あいつらは俺たちを馬鹿にしている。」と怒りが収まらない。
  - ・ 私：「そんなに怒ってないで、免許証でも見せとけばいいじゃない。」
  - ・ 某LO1：「そうだな、それいいアイデアだ。」(満足げ)
  - ・ 私：「そうそう、それで見分けられれば、たいしたもんだとほめてやればいいよ。」
  - ・ 某LO2：「どうしよう……俺、国際免許証しかない……」
- これ以上はかまわず、みんな机に戻っていった。

### ○ Happy Birthday [REDACTED] その2)

- ・ 昨夜、エル・サルバドルLOが計画した会食が予定通り実施された。
- ・ 会食の最後に参加者それぞれが自国の言葉で「Happy Birthday」の歌を歌った。10数カ国語で同じ歌を歌うというのは初めての経験だった。大佐もとても喜んで上機嫌だった。誰彼かまわず「この時計は……」を連発していた。

29



## バスラLO日々業務報告(12月22日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [REDACTED] [REDACTED] (警戒態勢) : [REDACTED]
2 特記事項	(1) [REDACTED] (2) [REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE) の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [REDACTED] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	